

令和2年度の主な事業報告

社会福祉法人 霞 会

社会福祉事業

各事業の活動報告

法人設立から16年目を向かえ、自主事業の特別養護老人ホームふるさとの開設から15年目、デイサービスセンターふるさとの開設から14年目を向かえることが出来ました。

今年度は全ての事業において、新型コロナウイルス感染症の影響により、ふるさと祭を含む、外部者との接触及び施設外研修において相当な制限にあり、計画通りの事業を遂行することが出来ませんでした。

法人本部

監事監査 令和2年6月3日 監事2名による監事監査

理事会

開催日	議題内容
令和 2年 6月10日	第1号議案 令和元年度事業報告 第2号議案 令和元年度決算報告 第3号議案 国民金融公庫事業資金借り入れについて 第4号議案 第1回評議員の開催について 報告事項 監事監査報告について 就業規則の変更について 社会福祉充実残額について
令和 2年12月22日	第1号議案 令和2年度上期利用状況について 第2号議案 令和2年度上期収支報告について 報告事項 国民金融公庫借り入れの結果について
令和 3年 3月17日	第1号議案 令和2年度補正予算について 第2号議案 令和3年度年度事業計画について 第3号議案 令和3年度収支予算について 第4号議案 就業規則の変更について 第5号議案 評議員会の開催について

評議会

	開催日	議題内容
令和 2年	6月24日	第1号議案 令和元年度事業報告について 第2号議案 令和元年度決算報告について 第3号議案 理事・監事の役員選任について 報告事項 監事監査の結果について
令和 3年	3月30日	第1号議案 令和2年度収支補正予算について 第2号議案 令和3年度事業計画について 第3号議案 令和3年収支予算について 報告事項 国民金融公庫借り入れについて

借入金返済状況

(独)福祉医療機構より建設資金として借入を行った債務が20年度より元本の返済がはじまり、以降、滞りなく計画通り返済することができました。

また、常陽銀行より運転資金として借入を行った債務についても前年度同様、元本返済。利息共に滞りなく返済することができました。

令和2年度より、(独)福祉医療機構の借入の返済を毎月返済に変更しました。国民金融公庫より事業資金及び駐車場改修費用の借入を行い、元本及び利息の返済を滞りなく返済しております。

役員人事

評議員1名の退任があり、1名の就任がありました。

利用状況

特別養護老人ホーム ふるさと

令和元年度年間要介護度別入居状況〔延べ人数〕

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	0	12	66	47	74	199
女	12	41	117	72	135	377
計	12	53	183	119	209	576

(年度末時点での有効な要介護度より算出しています)

令和元年度介護度別平均年齢・平均介護度

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計平均年齢	平均介護度
男	-	89.38	86.66	89.64	82.22	85.88	3.9
女	100.54	91.73	87.59	87.88	90.35	89.43	3.7
計	100.54	90.73	87.25	88.58	87.47	88.20	3.8

特別養護老人ホーム ふるさと(短期入所生活介護含む)
《 処 遇 》

ご利用者様個人の生活スタイルを大切に、その人らしく生活することができる環境づくりに努めると共に、家庭でのあたりまえの生活をあたりまえに行うようユニット運営を行ってまいりました。

：行事

季節の行事、伝統行事を大切に、施設全体・各ユニットでの行事として行いました。

全体行事： 新型コロナウイルス感染症の影響により中止

ユニット行事： 花見 鯉のぼりドライブ セタ クリスマス会

ユニット毎にショッピング、外出援助、その他ユニットクッキング

：ボランティア・慰問

新型コロナウイルス感染症の影響によりボランティア・慰問については全て中止としました。

：研修・勉強会

(外部研修・老施協委員会への参加)

外 部 研 修

- ・ 5月27日 茨城県老人福祉施設協議会 理事会 1名
- ・ 6月16日 災害対策委員会・新型コロナ感染症研修会 1名
- ・ 7月22日 新型コロナウイルス感染症対策研修 2名
- ・ 8月27日 社会福祉法人経営に関する研究と実績 WEB 3名
- ・ 10月7日 zoom 活用研修 2名
- ・ 11月1日 いばらき介護フェス2020 3名
- ・ 11月11日 給食研究会6ブロック合同研修 1名
- ・ 11月18日 権利擁護推進者研修 1名(3月11日まで)
- ・ 11月24日 新型コロナ感染症対策研修 3名
- ・ 12月4日 リスクマネジメント研修 3名
- ・ 12月17日 茨城県経営青年会講演会 3名
- ・ 1月15日 災害派遣(感染症)担当者研修 2名
- ・ 2月4日 褥瘡対策研修会 2名
- ・ 2月17日 認知症実践差者基礎研修 2名
- ・ 2月24日 茨城県経営青年会セミナー 3名
- ・ 3月3日 全国経営青年会セミナー 2名

行 事 ・各ユニットおよびデイサービスにおいて「ふるさと祭り」の実施
・令和2年12月、令和3年1月 消防訓練

職員入職・退職 R2、4月1日～R3、3月3日 入職者 0名・退職者 5名(正職員3名・パート職員2名)

(勉強会・内部研修)

リスクマネジメント、身体拘束研修 外部講師(烏野猛先生)

月1回、各ユニット及び各部署が中心となり勉強会を開催(看取り介護、感染予防
コンプライアンス、権利擁護)

集合研修を避け、動画での各自研修とした

短期入所生活介護

短期入所生活介護（介護予防含む） 令和2年度要介護度別利用状況

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	男	0	0	3	3	8	23	12	49
	女	0	0	11	173	74	40	37	335
	計	0	0	14	176	82	63	49	384

短期入所生活介護（介護予防含む） 令和2年度要介護度別平均年齢

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
男				90.61	84.94	75.30	80.33	93.40	83.62	3.8
女				87.10	92.38	90.56	86.99	85.93	90.45	2.8
計				87.85	92.25	89.07	84.56	87.76	89.58	2.9

デイサービスセンター ふるさと

デイサービスセンターふるさとは14年目を向かえ、地域介護の拠点となるべく活動してまいりました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出やボランティア慰問、リハビリ体操教室が中止となり、交流の機会が減りましたが、その中でも余暇の時間、主にクッキングなどを活発にし、楽しんでいただくデイサービス作りを行いました。

・処遇、行事

昨年同様に令和2年度も利用者一人ひとりのご希望に副った内容に心がけてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により外出の機会無くなりましたが、個別で行えるワーク、職員による体操などを取り入れて行いました。

通所介護（介護予防含む） 令和2年度要介護度別利用状況

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	男	26	70	174	275	215	143	12	915
	女	8	56	767	278	578	4	41	1,732
	計	34	126	941	553	793	147	53	2,647

令和元年度デイサービスセンターふるさと事業報告

- 4月10日(金)...デイクッキング「パンケーキ」
- 4月27日(月)...デイクッキング「ピザパン」
- 5月13日(水)...デイクッキング「プチケーキ」
- 5月28日(木)...デイクッキング「パンケーキ入りパフェ」
- 6月12日(金)...デイクッキング「デコレーションアイス」
- 6月23日(火)...デイクッキング「ピザパン」
- 7月8日(水)...デイクッキング「パンケーキ ピザ風味」
- 7月30日(木)...デイクッキング「お好み焼き風パンケーキ」

8月4日(火)...デイクッキング「お好み焼き風パンケーキ」
8月19日(水)...「蕎麦打ち」昼食会
9月3日(木)...デイクッキング「ミニアメリカンドッグ」
9月15日(火)...デイクッキング「洋風お好み焼き」
9月21日(月)...敬老会 記念品贈呈
10月6日(火)...デイクッキング「さつま芋クレープ」
10月15日(木)...デイクッキング「さつま芋クレープ」
10月27日(火)...「ふるさとまつり」レクレーション ヨーヨー釣り・お菓子すくい他
10月28日(水)...「ふるさとまつり」レクレーション ヨーヨー釣り・お菓子すくい他
10月29日(木)...「ふるさとまつり」レクレーション ヨーヨー釣り・お菓子すくい他 昼食：バイキング
11月18日(水)...デイクッキング「サンドイッチ」
12月3日(木)...デイクッキング「クリスマス プチケーキ」
12月11日(金)...「年越しそば」昼食会
1月3日(水)...デイクッキング「蒸しパンケーキ」
2月15日(月)...デイクッキング「パンナコッタ風チョコ菓子」
3月16日(火)...デイクッキング「クレープ」
「新型コロナウイルス感染症」拡大防止・予防のため、外出行事・外部交流会・ボランティア交流会・シルバリーハビリ体操は中止となりました。

上期活動報告

創作活動：毎月のカレンダー作成 貼り絵 塗り絵 他
脳トレプリント：計算 パズル 文字 間違い探し 他
機能訓練：看護師によるリハビリ体操
平行棒 滑車運動 全体体操の実施
裁縫 洗濯物干し たたみ
昼食準備(テーブル拭き 食器拭き コップ洗い等)などの作業をお願いする、または職員と行うことで達成感を得る。

下期活動報告

創作活動：毎月のカレンダー作成 貼り絵 塗り絵 他
脳トレプリント：計算 パズル 文字 間違い探し 他
機能訓練：看護師によるリハビリ体操
平行棒 滑車運動 全体体操の実施
裁縫 洗濯物干し たたみ
昼食準備(テーブル拭き 食器拭き コップ洗い等)などの作業をお願いする、または職員と行うことで達成感を得る。活動意欲向上の支援を行う。
避難消防訓練：呼集訓練 令和2年12月14日(月)午後8時より実施
避難訓練 令和3年2月1日(月)実施

ふるさと医務室 令和2年度 事業報告

目標

一人ひとりに寄り添い、温もりある看護を目指す。

「協調性の強化」を念頭に置き、多職種と連携をとり、入居者・利用者様の健康をささえる。

計画

< 1 > 入居者・利用者様の、日々の健康状態の把握と管理

- ・朝夕の申し送り、多職種随時連絡の取り合いについては、事務所にて毎朝、各ユニットへ朝夕、その他書面（PCほのぼの、各種送りノート）にて実施できた。
- ・健康診断（1回/年）については、8月31日に対象者46名全員実施できた。
- ・インフルエンザ予防接種については、10月22日、対象者46名全員実施できた。
- ・肺炎球菌予防接種（希望者）については、入居者1名、ご本人の希望あり。9月29日、近医の太田医院にて予防接種実施。副反応なく経過された。
- ・嘱託医往診については、毎週2回、火曜日と木曜日に実施された。
(コロナウイルス感染による非常事態宣言、また嘱託医所在地周辺の感染の拡大がみられる際はコロナ対策として令和2年4月から5月、12月から令和3年2月まで、FAXによる状態報告、指示を頂き遠隔往診とした。)
- ・歯科往診については、毎週火曜日に実施された。コロナ対策として令和2年4月から5月、令和3年1月から5月までは往診を見合わせた。
- ・理学療法士によるリハビリ指導については、月に1回実施予定であったが、コロナ対策として見合わせることも多く、6月、9月、10月、12月、令和3年3月の実施となった。
- ・体調に応じ、嘱託医指示のもと、採血・受診・検査等を実施できた。
定期採血の見直し実施、10月より3ヶ月毎の採血とし、より一層、健康管理の強化が図れた。
- ・入居者・利用者様の健康状態と定時薬を把握し適切な服薬ができるよう医師と相談しながら随時見直しを行ってゆくことについては、嘱託医への早期報告や相談にて指示を仰ぎ、調剤薬局とも連携を取りながら、内服薬の形状も含めて、体調や機能に応じた対応や調整を実施できた。
- ・状態変動時、本人・ご家族への適切な説明、本人・ご家族の意向をふまえた対応を行ってゆくことについては、相談員、他職種と連携を取りながら、本人の意向に沿うよう、早急または随時ご家族への報告相談に努め、対応することが出来た。

< 2 > 看取りケアの強化

- ・その方らしく、最期まで自分らしい生活であるために、ご家族、多職種協働にて随時ケアの見直し、検討にあたることについては、看取り介護の指針に沿って実施できた。
- ・延命行為、看取りの意向確認については、入居時に実施し、状態変化時には相談員を窓口で随時行なうことで、ご家族との共通認識とすることができた。

< 3 > 褥瘡ケアの強化

- ・褥瘡ケアマネジメント加算の実施(1回/3ヶ月、必要時には随時)
定期的、または随時、評価・検討を行い褥瘡の予防・改善に努めるについては会議出席メンバーの勤務が合わず遅れてしまうことがあったが、概ね実施できた。

< 4 > 感染症対策の強化

- ・感染症対策委員会の開催については、毎月実施できた。
- ・コロナウイルス感染症に関し6月よりコロナ対策委員会立ち上げ、月1回実施。

コロナウイルスに関しての情報の共有、感染予防対策、感染発症時の対策など検討行った。(令和3年4月以降は毎月実施の感染症対策委員会内で継続していく。)

- ・年間を通して、職員出勤前の検温の実施については、毎日実施できている。コロナウイルス感染症対策として11月よりリーバー導入、1月よりリーバーによる体温管理に完全切替、出勤時、退勤時(16時)、休みであれば8時に検温し入力実施。医務にて職員の体温や体調の確認を実施。(9時半、12時半、18時の2回)
- ・年間を通して、職員出勤前のアルコール手指消毒実施については、毎日実施できている。加えて休憩前後、退勤時、ケア前後のアルコール消毒の徹底を呼び掛け実施出来た。正面玄関、職員玄関、各ユニット入り口、トイレ入り口にも設置した。
- ・感染症流行時期の職員・入居者・利用者の受診時のマスク着用については、コロナ禍である為、常時着用とした。運転者含め実施できている。
感染症流行時期の面会者の手洗い・マスク着用についてはコロナ対策として、アルコール消毒・マスク着用とし実施できた。コロナウイルス感染ステージにより、面会制限を行い、感染の予防が実施出来た。面会時は2人まで10分以内を徹底した。
- ・感染症流行時期の公用車のアルコール噴霧については、コロナ対策として毎回実施できた。
- ・感染性胃腸炎流行時期の次亜塩素酸ナトリウム0.02%液設置(各トイレ、各フロア、環境整備用)については、毎日14時を目安に、消毒液交換チェック表を活用しながら実施していたが、コロナ対策として11月より次亜塩素酸ナトリウム濃度を0.05%に上げて医務職員が15時にユニット(続きユニット毎)に配布と変更しコロナ感染予防に努めた。
- ・情報収集に努め、その他の感染症の流行前からの注意喚起については、コロナウイルスが中心となったが、保健所を中心に、国立感染症センター、職員家族の学校からの通達等、公式な情報収集に努め、事務所ノートの活用または資料設置にて周知できた。

< 5 > 職員の健康管理

- ・健康診断(1回/年)については、対象職員50名全員実施できた。(8月31日/41名、9月11日/9名)
- ・夜勤従事者(2回/年)については、2月25日に対象職員15名実施。2名は3月中に野上病院にて実施。他1名は産科通院中である為、採血結果の提出とした。
- ・腰痛問診(2回/年)については、10月対象職員43名、2月対象職員39名全員実施できた。
- ・インフルエンザ予防接種については、10月15日、対象職員50名全員実施できた。アレルギーにより接種不可の者1名。

< 6 > 看護、介護が連携して充実したケアが行ってゆけるよう、研修等の実施

- ・コロナウイルス感染症対策として、3つの密を避けるため、集合での勉強会を中止、資料や動画による学習、レポートの提出とした。
 - ・感染症対策についての研修(2回/年)については、4月、9月(コロナウイルスに対するゾーニング、ガウンテクニック)についての指導を実施できた。
 - ・他、介護職と協働にて、看取り、急変時対応についての研修の実施については、医務主導にて、10月看取り、12月急変時の対応についての資料配布、レポート提出とし、実施できた。
 - ・介護職員によるたんの吸引等の実地研修については、周辺地域においてもコロナウイルス感染症の拡大あり、実地研修を進めるにあたり施設内研修困難にて他施設に協力依頼が必要となる為、本年度は申請者の選出は行わず、次年度の状況をみて選出とした。
- *安全委員会は、本年度は7月で休会とし、令和3年4月に再開とし今後の方針を決めるこ

ととなる。

まとめとして

前年度からコロナウイルス感染の第2波、3波と続き、収束に向かう様子も見られず。即日、手洗い、消毒、咳エチケットの強化を周知すると共に資料を設置。以降も随時、情報収集、周知、資料設置、ご家族への面会自粛依頼の他、出入り業者の検温と玄関先での対応にて感染予防の強化に努めた。それらの感染予防対策により今年度は施設内での感染症の流行は見られず。コロナウイルス、インフルエンザウイルス、ノロウイルスなどの感染症の発症は見られなかった。

褥瘡については、早期のマット調整や囑託医往診にて、予防、悪化防止に努め、皮膚科受診までに至ることはなかった。また、褥瘡ケアマネジメント加算を開始できたことにより、多職種連携が強化され、ケアの向上にも繋がった。

看取りについては、老衰以外の看取りもあったが、ご本人の意向に沿った日常生活の援助、安楽への援助、好みのものの提供等を、多職種と連携を取り実施できた。コロナ禍において面会制限はあるが、看取り期においては面会可能(感染対策をとったうえでの2人ずつ、10分以内の面会)とし、最期の時間をご家族と過ごすことが出来る様、配慮行った。

延命行為、看取りの意向確認については、入居時はもとより必要時には随時見直すことができた。看取り期には更に詳細な意向を確認することで、ご家族の意に沿うだけでなく負担軽減に繋げることができたが、更なる向上へ向け、ご家族とのきめ細やかな関りや書面の見直し等、まだまだ検討の余地は残る。

以上

令和2年度栄養課 事業報告書

1. 運営目標

「ごはんがきたよ」から「ごはんができたよ」へ

2. 運営方針の遵守

おいしく楽しく安全な食事の提供をおこない、ユニットでの盛り付け・調理の推進につとめました。

温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、家庭での食事と同様の食事提供ができるよう、つとめました。

カートでの食事配膳・ユニットでの炊飯・鍋や大皿での配膳、瀬戸物の食器を使用することで、ユニットごとに適温でおいしく、楽しい食事時間を過ごすことができるよう、つとめました。

ユニットの入居者様の嗜好や、季節に合わせたクッキングをユニットごとに行いました。食べたいものを自分たちでつくる楽しさ、おいしさを実感していただけるよう、つとめました。

個々の嗜好とこれまでの食生活を大切にし、できるだけおなじ食生活が継続できるよう、つとめました。また、今食べたいものにこたえられるよう、柔軟な個別対応につとめました。

食べる機能に合わせた形態での食事の提供をおこない、おいしく安全に食事ができるよう、つとめました。

飲み込む昨日が低下している方には嚥下テスト等をおこない、それぞれの機能に合わせた形態での提供につとめました。

栄養ケアマネジメントを実施し、栄養状態の把握・こころと体の健康維持につとめました。

栄養ケアマネジメントを通して「食べること」という生活の一側面から、個々の入居者様をサポートし、食べる楽しみ・よろこびのある暮らしとなるよう、つとめました。

看取りケアにおける「食」のかかわりを大切にし、最期までその人らしい「食」が継続できるよう、つとめました。

食べたい時に食べたいものが食べられ、飲みたいものが飲める環境をととのえ、最期までその人らしい「食」が楽しめるよう、つとめました。

褥瘡ケアにおける「食」のサポートにつとめました。

褥瘡対策委員会の設置により、定期的に褥瘡の有無・評価・検討をおこないました。

高エネルギー高たんぱく食、無機質の付加等、栄養状態の改善につとめ、褥瘡の早期改善に向けた栄養面からのサポートをおこないました。

衛生管理の徹底・食中毒の予防につとめました。

食中毒の発生や異物の混入などを防ぐため、厨房内個人衛生や安全衛生のチェック、害虫駆除等をおこないました。

ユニットにおける調理盛り付けの際、安全においしく食事が提供できるよう、ユニット内衛生環境のチェック、個人衛生、細菌検査をおこないました。

3. 事業内容

4月20日(月) 海鮮丼 具たくさん汁 春キャベツの浅漬け いちご

5月5日(日) 【端午の節句】
いなり寿司太巻き寿司 若竹汁 五目鶏つくね
菜花の辛し和え
(15時) 柏餅

5月29日(金) うな丼 みつばの清まし汁 キャベツ即席漬け バナナ

6月21日(日) 【みんなの日曜日】
吉野家特製親子丼 味噌汁 青菜と大豆の白和え

7月5日(日) Coco 壱番屋特製カレー(ハンバーグ付) 福神漬 野菜ジュース

7月7日(火) 【七夕】
いなり寿司 一口七夕そうめん コーンと枝豆のかき揚げ
なすと大葉の浅漬け

7月21日(火) 【土用の丑】
うな丼 みょうがの清まし汁 キャベツの塩昆布和え
フルーツポンチ

8月21日(金) うな丼 みょうがの清まし汁 なすと大葉の浅漬け バナナ

9月23日(水) 【敬老 行事食】
赤飯 清まし汁 天ぷら まぐろ刺身 煮物 茶碗蒸し
漬物 フルーツ
(15時) 和菓子または洋菓子

10月1日(木) 【十五夜】
月見うどん ポテトサラダ バナナ 野菜ジュース

10月12日(月) うな丼 豆苗と麩の清まし汁 白菜と胡瓜の塩昆布和え
バナナ

10月25日(月) 【みんなの日曜日】
吉野家特製牛丼 麩とみつばの清汁 青菜と大豆の白和え

11月8日(日) Coco 壱番屋特製カレー(コロッケ付) 福神漬 野菜ジュース

10月29日(木) 【ふるさとまつり】
ユニットでのバイキング形式の食事提供

11月17日(火) 海鮮丼 けんちん汁 白菜の浅漬け バナナ

12月16日(水) 海鮮丼 水菜の清まし汁 おでん りんご

1月1日(金)~1月3日(日) お正月料理の提供

1月3日(日) 海鮮丼 具たくさん汁 即席漬け りんご

2月2日(火) 【節分】
いなり寿司恵方巻き 一口そば いかと里芋の煮物
フルーツヨーグルト

2月11日(木) 海鮮丼 具たくさん汁 白菜の柚子香浸し バナナ

3月19日(金) 海鮮丼 具たくさん汁 白菜の柚香漬 フルーツポンチ

3月20日(土) (15時) ばたもち

3月21日(日) 【みんなの日曜日】
たいめいけん特製ハヤシライス スペイン風オムレッツ
ジョア

その他、毎月の誕生日ケーキの提供、ユニットクッキングの実施など行いました。
時季の食材を使用するなど、伝統的歳時に合わせた食事の提供につとめ、毎日食べる楽しみをもっといただけるよう、つとめました。